F　システムの陸側端末は、東京大学の陸上局舎に接続され、システムが稼働可能となること。また、海中アースケーブルと海中アース電極を用いて陸上局舎のアースを構築すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成26年３月10日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒113―0032　東京都文京区弥生１－１－１　東京大学地震研究所財務チーム内間　邦夫　電話03―5841―5778

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成26年２月６日から平成26年３月10日まで。

⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成26年２月14日14時00分

⑵　開催場所　東京大学地震研究所１号館３階事務会議室A

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 24

⑵　Nature and quantity of the products to be manufacturd : Construction and deployment of seafloor seismic and tsunami observation system using optical fiber cable off Sanriku 1 Set

⑶　Type of the procurement : Manufacture

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　For a real-time seismic and tsunami observation on seafloor, the system is constructed by using seafloor optical fiber cable, the seafloor seismic and tsunami observation devices (hereafter observation nodes) provided by Earthquake Research Institute (ERI), the University of Tokyo, coupling to connect the observation node to seafloor optical cable (hereafter coupling) and seafloor ground. ERI provides three observation nodes.

B　The seafloor optical fiber cable, coupling and seafloor ground must be designed and produced using existing technique for submarine tele-communication cable system as possible. There should match specifications of existing cable ships and have enough mechanical strength for deployment. In addition, structure of these equipment should be adapted to maintain power supply and data transmission continuously after the deployment.

C　Seafloor optical fiber cable must have more than six optical fibers and conductor for power supply to the observation nodes. An interval distance of the observation nodes is 30-40 ㎞.

D　ERI will evaluate the produced system before deployment. The evaluation should be carried out at the plant where the system is constructed.

E　After the evaluation by ERI, the system will be deployed on seafloor off Sanriku where ERI designated to. The deployment must be performed by a cable ship. The system must be loaded into a cable ship safely. The system must be deployed under／on seafloor according to instructions from ERI.

F　A cable end of the system must be connected to the landing system in the landing station belonging to ERI for an operation of the system. Grounding system for the landing station must be constructed by using a sea ground electrode and cable.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　10 March, 2014

⑹　Contact point for the notice : Kunio Uchima, Finance Division, Earthquake Research Institute, The University of Tokyo, 1―1―1 Yayoi Bunkyo-ku Tokyo 113―0032 Japan, TEL 03―5841―5778

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成26年２月６日

国立大学法人佐賀大学長　佛淵　孝夫

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　41

○第２号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　71

⑵　導入計画物品及び数量　教育用電子計算機システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成25年度９月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①調達するシステムは、知能情報システムに関する基礎から高度応用技術にわたる、幅広い専門教育並びに情報処理教育を行える教育用システムである。②理工学部七号館には、大規模演習サブシステム、高度運営サブシステム、高度教育サブシステムを設置する。理工学部六号館には、高度実験演習サブシステム、高度教育サブシステムを設置する。また、高度教育支援ソフトウェアは、導入するシステムで機能し、知能情報システム学科の教育活動を高度に支援する。③大規模演習サブシステムは、一斉授業形式の教育において効率的に利用できるシステムである。また、安定して動作し、セキュリティ並びにデータ保全、信頼性及び円滑な稼動性を有していること。④高度実験演習サブシステムは、各種実験装置とともに用いることで、様々な実験形態の学習が行えるものであること。⑤高度教育サブシステムは、高度な演算能力、マルチメディア処理能力、知識処理能力を有し、知能情報システムに関する先端的な教育活動に用いるための機能を有すること。⑥高度運営サブシステムは、ＤＮＳ、電子メール、WWW、データベース、その他の高度なアプリケーションサーバより構成され、知能情報システム学科の全ての教育活動の運営を高度に支援する機能を有すること。⑦全てのサブシステムは、自律的にネットワーク化されていること。そのための機器及びケーブル類もサブシステムに含まれるものとする。⑧学術情報処理センターと既設のGigabit Ethernetで接続すること。また、システムの運営について佐賀大学総合情報基盤センターと高度な連携が可能であること。⑨現有設備内に必要台数が設置できるように、省スペース性、省エネルギー性を満足すること。⑩すべての機器構成を同時に稼動した場合においても、必要十分な性能が発揮できること。⑪システム障害時、障害部分がなるべく他の機器に影響を与えず、かつ速やかな機能回復が可能なシステム設計であること。⑫迅速、かつ的確な障害対応を保障する、保守体制が提供されていること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成26年３月10日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒840―8502 佐賀市本庄町１番地　佐賀大学財務部経理調達課係長　古賀　龍志　電話0952―28―8197

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成26年２月６日から平成26年３月10日まで。

⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成26年２月21日13時30分

⑵　開催場所　佐賀大学事務局会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the services to be procured : 71

⑵　Nature and quantity of the services to be required : Computer system for education 1 Set

⑶　Type of the procurement : Require

⑷　Basic requirements of the procurement :

①The new system to be procured should be used for professional education encompassing the fields of information science and information processing from fundamental level to advanced engineering